



柴田町シルバー人材センター

もみの木

会報 シルバーだより 第42号

発行
公益社団法人
柴田町シルバー人材センター
宮城県柴田郡柴田町東船迫1-8-1
電話 0224-58-7400
FAX 0224-58-7401

安全を 完璧と思うな もう一度



12/19(水) 元気はつらつ「年忘れ健康フェスタ」でパワー全開

シルバー世代は地域の宝



理事長 半澤 秀雄

新年明けましておめでとうございます。皆さんには、平成最後となる平成31年を健やかに迎えられたことと思います。

昨年は、6月に開催された「柴田町町政功労者表彰式」において、これまでの当センターの事業運営に対し、滝口町長から感謝状が授与されました。これを励みに皆さんのご協力を得ながら、当センターが一層地域に貢献できるよう今後も務めて参ります。

さて、平成30年という節目の年も終わり、新しい年が始まりました。この4月30日には現天皇が退位され、翌5月1日には新天皇が即位されて元号も改まるなど、時代の大きな変化を迎えます。私達はこうした時代の変化に的確に対応し、目標に向かって着実に歩んで行く必要があります。

少子高齢化が急激に進む中で、シルバー人材センターが地域において果たす役割はより大きくなって

います。働く意欲のある高齢者が地域で活躍することは、本人の生きがいの充実に欠かすことができません。

ところで、昨年10月24日の河北新報に、秋田県内の71歳のシルバー会員が、派遣先の卸売市場で生きがいをもって働く姿が紹介されていました。記事の見出しは、「シルバー世代は金の卵、労働力人口の縮小進行、即戦力で引く手あまた」です。これは、昭和30年代の高度成長期において、中学卒業生が貴重な働き手として期待されていました。60年ほどの時を経てシルバー世代となった人々が、今度は地域の担い手として必要とされていることを物語っています。

当センターにおいても、今や地域の宝であり働く意欲のあるシルバー世代の方々に一人でも多く入会していただき、本人の生きがい充実と地域づくりにも少しでも貢献できるように今年も取り組んで参ります。



山形県から視察研修



安全帽について説明する片桐委員長

11月2日山形県連合会・安全管理委員会による先進地視察研修が行われ、23名が来訪した。



半澤理事長挨拶



山形県連合会の皆さん



質疑応答

グラウンドゴルフ 交歓大会

10月13日(土) 白石川左岸河川敷グラウンドにおいて、46人が参加して、第3回グラウンドゴルフ交歓大会を実施、晴天の下で楽しくプレーしました。



しばた産業フェスタ

10月21日(日)今年初めて、しばた産業フェスタ(船岡小学校校庭)に出展しました。当センター会員の活動を紹介したパネル展示や、手芸・手工芸班の作品販売をし、また、イルミネーション用缶テラの作成には、多くの親子連れが参加しました。



年忘れ健康フェスタ 12月19日(水) 船迫生涯学習センター



ディスクゲッター



バグゴ



フリスビー投げ



ラダーゲッター



輪投げ

初めての「年忘れ健康フェスタ」はいかがでしたか。

健康講話、ニュースポーツ体験など内容も豊富で、充実した時間を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。

ニュースポーツは時間が過ぎるほど賑やかになり楽しさが伝わってきました。特に玉入れはグループ全員が力を合わせ点数獲得に頑張る姿は、元気！はつらつ！パワーがあふれていました。筋肉痛になりませんでしたか？

ちょっとした休息となった、斎藤俊六さんの郷土民謡には心身ともに癒されました。

そして、豚汁とおにぎりの昼食、その後の抽選会も会員さんたちが心ひとつになり、和やかに笑顔で過ごされ、とてもいい雰囲気で行うことができました。

ご協力ありがとうございました。ご苦労様でした。

実行委員長 櫻井みさ子



鳴原さん
小林さん



ニュースポーツの指導をしていただきました。
スポーツ振興課



「水分補給について」の講話をしていただきました。
社会福祉協議会
八島さん

◎協力してくださった方々◎

会員による郷土民謡披露 斎藤俊六・小松秀雄 (尺八)

斎藤さんは郷土民謡民舞全国大会銀寿編1部で優勝（曲名は謙良松阪、衆議院議長賞を受賞）した。



思わず踊り出した会員もいました！

張張 張 張張 張 張張張 張 張張 張 張張張 張 張張張 張

しばたファンタジーイルミネーション



配線工事ご苦労様でした



私の楽しみ

友と巡る会津三観音の旅



鈴木美恵子

私の楽しみはいっぱいあります
が、その中でも一番の楽しみは毎年
春に友達三人で会津の三観音をお
参りに行く事です。

「びんぴんころり」を叶えてくれ
るころり観音は「鳥追観音」左甚五
郎作の隠れ三猿でも有名だそうで
す。寺の中の観音様に手を合わせ、
悪い所が良くなる様にと、体中さす
つてお願いしてきます。

「立木観音」一本の立木から彫り
出された、8.5mの十一面千手観音様
が堂々とした姿で現れます。

三ヶ所目は「中田観音」野口英世
の母シカが信仰を寄せ、月参りをし
た所を巡り、もう三年になりました。
来年も三人で必ず行きたいと思っ
ています。

帰りには、温泉の湯船に浸りなが
ら見るピンクの桜と緑色の只見川、
そこに架かった赤いアーチの橋と
のコントラストは、最高に素晴らし

く忘れられない場所です。
もう一つの楽しみは、三人の孫の
成長を見守る事です。

安全就業貢献者表彰

人材センター連合会の「安全就業推
進大会」において、当センターは安
全就業優良センターとして、また、
細川幸雄さん（安全管理委員・植木
班）は安全就業貢献者として、それ
ぞれ表彰されました。



細川幸雄さん



優良センター賞を受賞
した片桐信夫さん

新会員紹介

- 13班 富沢修一郎
- 17班 加茂かつ子

どうぞよろしく

福祉交流会

10月17日（水）「ケアホームふな
おか」で14時～15時30分の間。
会員6人で歌謡や器楽演奏を行
いました。



編集後記

あけましておめでとござい
ます。

会報誌「もみの木42号」をお
届けします。今回は行事が多く
さんありました。写真が多く賑
やかな誌面になったと思いま
す。

今年度初めての試みである、
「しばた産業フェスタ」への出
展、そして、「年忘れ健康フェス
タ」はいかがでしたか？。来年
度に向けてのいろいろな課題も
あると思います、どうぞ感想や
意見を聞かせてください。

センターの平均年齢が毎年一
歳ずつ増加します、平均年齢が
間もなく後期高齢者に達しま
す。今年もお互いに「いきいき
元気」な生活をしましょう。
誌面には多く会員の声を掲載
したいと思っています、今年も
ご協力お願いします。

広報委員 葛西 肇

